

蘇生装置 I / II / III / IV (インファウーマ i 用)
流量計付ブレンダ OX-370
流量計付ブレンダ OX-370HF
をご使用のお客様へ

2016 年 7 月
アトムメディカル株式会社

製品ご使用上の注意に関するお知らせ

平素より、弊社製品には格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、このたび弊社にて販売しております蘇生装置(インファウーマ i 用)をご使用のお客様より、空気配管内の酸素濃度が高くなったとの事例が報告されました。

調査の結果、蘇生装置(インファウーマ i 用)に内蔵された酸素ブレンダは、ブリードスイッチが OFF のままブレンダ機能を使用しない状態では、逆止弁に少量の漏れがあった場合、稀に酸素または空気のうち、ガス供給圧の高い配管側から、低い配管側へ僅かながら逆流する恐れがあることがわかりました。

[当該逆流現象による影響は、酸素設定圧が空気設定圧より高い場合は、空気配管内に酸素が流入して空気配管内の酸素濃度が高くなり、逆に空気設定圧が酸素設定圧より高い場合は酸素配管内に空気が流入し、配管内の酸素濃度が低くなります(100%を示さなくなります)。

なお、この逆流現象はブリードスイッチが OFF のままブレンダ機能を使用しない状態で起こりうる現象で、ブレンダ使用中に発生することはありません。]

つきましては当該製品の逆流現象を回避する方法としまして、ブレンダを使用しない場合(待機状態)は、それぞれの機種により下記の対応をお願いいたします。

- (1) **蘇生装置 I / II / III / IV (インファウーマ i 用)**では、「ブリードスイッチ」を ON にして「ブリード OFF 機能」の使用を中止する、または接続ホースを外す、ガス供給源のバルブを締めるなどで、本品へのガス供給を遮断してください。
- (2) **流量計付ブレンダ OX-370**では、「ブリード切替ツマミ」を ON にして「ブリード OFF 機能」の使用を中止する、または接続ホースを外す、ガス供給源のバルブを締めるなどで、本品へのガス供給を遮断してください。
- (3) **流量計付ブレンダ OX-370HF**では、接続ホースを外す、ガス供給源のバルブを締めるなどで、本品へのガス供給を遮断してください。

尚、本件につきましては、現在ブレンダの製造元へ抜本的な対策を依頼しています。対策が明らかになりましたら、改めてご案内申し上げます。

このたびはお客様に多大なご迷惑とご心配をお掛けしましたこと深くお詫び申し上げます。

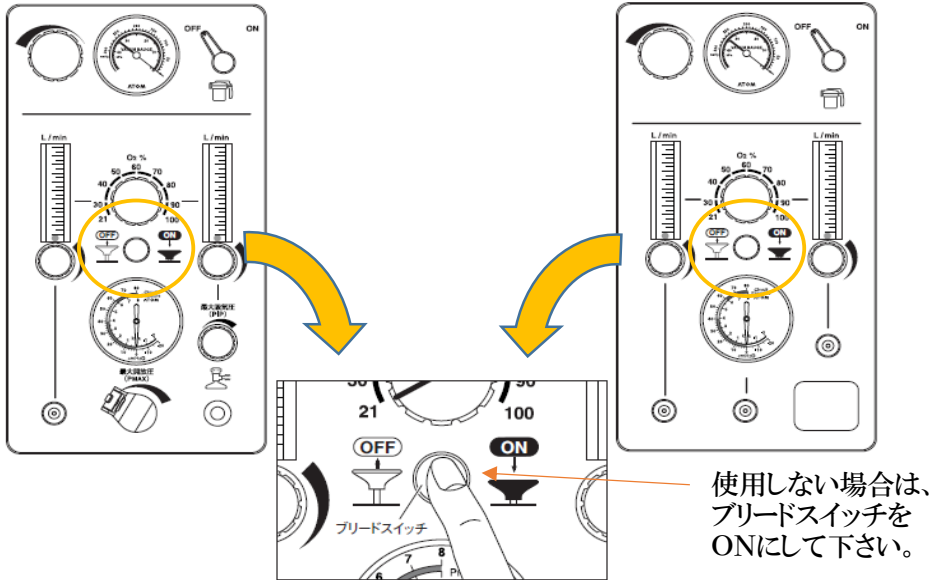
今後とも製品の安全性・品質には万全を期してまいりますので、何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本件に関するお問い合わせ先
アトムメディカル株式会社 品質管理部
TEL:048-853-3661 FAX:048-853-0304

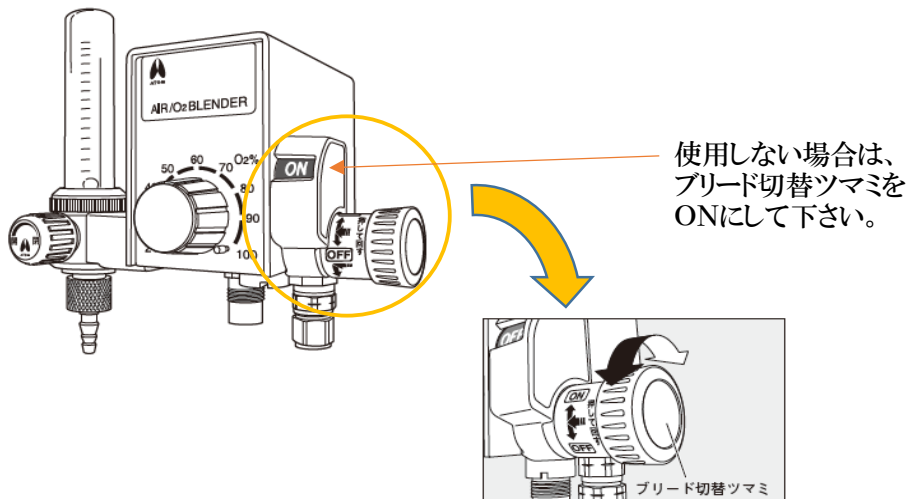
インファウーマi

蘇生装置 I / II

蘇生装置 III / IV



流量計付ブレндаOX-370



使用しない場合は、下記のいずれかの方法でガス供給を遮断して下さい。

- ◎ ブリードスイッチ(ブリード切替ツマミ)をONにする。
- ◎ 接続ホース(パイピングホース)を外す。
- ◎ 酸素ポンペ使用時は、ポンペのバルブを締める。